

電話リレーサービスに係るアンケート
～電話リレーサービスの登録も利用もしていない人向け～

公共インフラとしての電話リレーサービス実現に向けて、利用者ニーズの把握及び利用者以外の者における利用のしづらさを調査し、多くの方が利用しやすいサービスにするために、広く皆様の声をお聞きしたくアンケートを実施することになりました。調査結果は、当連盟の電話リレーサービス普及啓発推進事業の参考として使わせていただきます。

つきましては、ご多忙中、大変恐縮ではございますが、電話リレーサービスに関する率直なご意見をお聞かせいただきたく、アンケートのご協力をお願い申し上げます。

一般財団法人全日本ろうあ連盟

下記の質問に該当する答えにチェックを入れて下さい。

①年代

10代 20代 30代 40代 50代 60代～

②性別

男 女 その他

③日常生活でよく使っているコミュニケーション方法

手話 筆談 読話 音声（補聴器など）

④電話リレーサービスを利用しない理由

- 電話リレーサービスを知らない。
電話リレーサービスの登録方法を知らない。
電話リレーサービスの登録方法が難しい。
利用したいが、抵抗がある。（顔見知りのオペレーターには頼みたくない等）
FAXや携帯メール、SNS等で十分対応できるので、必要性を感じない。
手話通訳・電話通訳で充分対応できるので、必要性を感じない。
その他

⑤公共インフラ化（※）の予定について知っているか。

知っている 知らない

⑥公共インフラ化（※）された場合には利用したいか。

利用する 利用しない

※公共インフラ化について

これまで、電話リレーサービスは日本財団が耳のきこえない・きこえにくい人など音声でのコミュニケーションに困難のある人々も、平等に電話を使えるようにするモデルプロジェクトで実施されてきました。

今、国の責任で、きこえる人と同じように電話できるサービスを立ち上げ、検討中です。国のサービスがスタートすることを「公共インフラ化」といいます。